



50代～70代の有償ボランティアさんが活躍する
県内ファミリー・サポート・センターの担当者さまに聞いてみました

Q シニア世代が子育て支援に参加する効果を教えてください！

- 当ファミサポの利用者は通勤族の方が多く、実家が離れているケースも多いです。そのような方にとって、**実家の親のような頼れる存在が身近にいる安心感**があります。
- 会員として活動することで、親子や外部との関わりをもつことができます。親子から頼りにされることで**自分の存在意義**を感じることもできると思います。
- 経験豊富なシニア世代ならではの気持ちの余裕は、親子の**安心感**にもつながっていると思います。シニアの孤立を防げる一方で、**子育て世帯の孤立も防ぐ**ことができますよね。

Q ボランティアさんに継続して活動してもらうための工夫や取り組まれていることはありますか？

- 子育ての援助をする会員さんに、**できることをできるときに、できる範囲で活動**してもらうようお声がけしています。会員さん自身のお話を伺ったり、活動以外にもコミュニケーションを取っています。
- 初めて活動する会員さんにはアドバイザーが立ち会い、少しでも不安が減るよう寄り添います。**初めてでも自信をもって活動**をしてもらうことが大切だと思います。
- 会員さん同士で情報交換ができる場として、**定期的なイベント**を開催しています。企画の際は、**お互いが楽しい時間を共有**できる内容になるよう工夫をしています。



▶お正月飾りを作るワークショップを開催。2歳のお子さんを連れた利用会員さんにも参加いただき当日は盛り上がりました♪



☆話を聞いたり、困ったときに手を差し伸べたり、親子の気持ちに寄り添う
“ソフト面”での支援をシニア世代に担ってほしい！
☆ボランティアを依頼する最初のハードルは低く、できる範囲でステップアップ♪

私たちがボランティアさんを募集しています！

- | | | |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 特定非営利活動法人山形わたげの会 ● 山形市児童遊戯施設ベにっこひろば ● 山形市ファミリー・サポート・センター ★取材協力団体 ● NPO法人クリエイティブがしね ● 米沢子育て世代活動支援センター アクティエ・米沢 ● 米沢市ファミリー・サポート・センター ★取材協力団体 ● 鶴岡市ファミリー・サポート・センター ★取材協力団体 ● 庄内町子育て支援センター ● 特定非営利活動法人にこっこ | <ul style="list-style-type: none"> 山形市上町1-9-17 山形市樋越22 山形市七日町1-1-1 子育てランドあ〜べ内 東根市中央一丁目5番1号 東根市さくらんぼタクトルセンター内 米沢市西大通1丁目5-5 米沢市徳町1番38-1 プチハウス2階 鶴岡市泉町5-30 鶴岡市総合保健福祉センター にこふる2階 庄内町余目字町132番地1B棟1階 酒田市二番町7-8 | <ul style="list-style-type: none"> 023-644-4870 023-674-0220 023-687-1720 0237-43-0731 0238-27-7541 0238-24-6464 0235-25-2741 0234-42-2268 0234-23-6330 |
|--|---|--|

！ 活動内容や採用方法は団体によって異なります。詳細につきましては各団体へお問い合わせください。

子どもの居場所(子ども食堂など) にかかわる事業

- 子どもの居場所づくりサポートセンター(山形県社会福祉協議会内)
山形市小白川町2-3-31 023-622-5805
- 各市町村社会福祉協議会



やまがた たまご 他孫育て

シニアの力で子育て支援



やまがた他孫(たまご)育てとは…

ほかの孫と書いて“他孫(たまご)”。
子育てを親だけが担うのではなく、
地域のシニア世代も一緒に子どもを
見守る取り組みが山形県内で行われています。
山形県は、地域のボランティアさんと共に
子育て支援を行う団体と、地域の子育て支援に
取り組むボランティアさんを応援します！



シニアボランティア募集中！

発行：認定特定非営利活動法人 やまがた育児サークルランド
〒990-0042 山形市七日町1-1-1

このリーフレットは、山形県委託事業 令和5年度やまがた他孫育て支援事業の一環として作成されたものです。



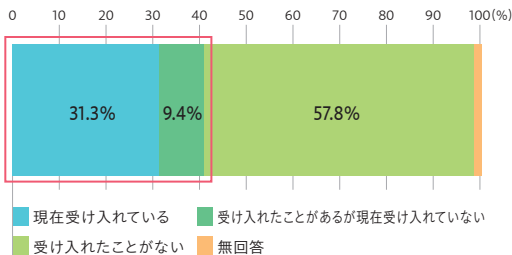
地域子育て支援団体の皆様へ

実際どうなの？

教えて！ シニアボランティアさんの受け入れ

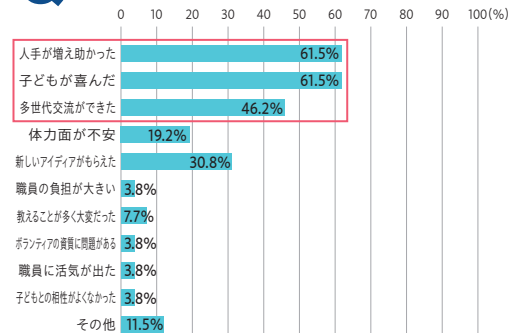
ボランティアの受け入れについて、県内の子育て支援施設にアンケートを実施しました

Q ボランティアを受け入れた経験の有無




4割の団体がシニアボランティアを受け入れました。


Q 受け入れの感想 (複数回答)




ボランティアさんとスタッフの役割分担により、**スタッフが相談事業やイベント企画などに注力し、支援の質を上げる**メリットも！

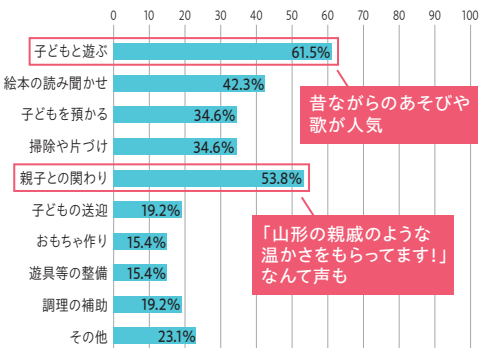
60代！ 子育て支援団体で活動する現役ボランティアさんに聞いてみました

 保育、子育て支援の経験はないけれど、³歳を重ねた今、だからこそ出来る事はなにかと探していた時に巡り合ったボランティア。子育てを頑張っているパパママ達と一緒に、成長を喜び合える応援団として活動していきたいと思っています♡
(ひろばスタッフ よっちゃん)

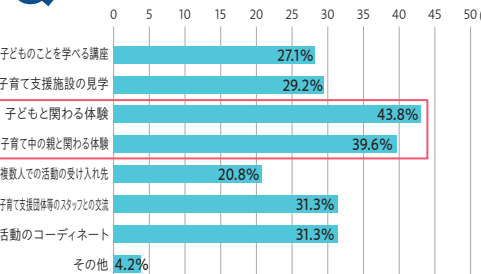
 子どもが大好きなので、空いた時間で子育ての応援が出来ればと活動を始めました。ママやパパ達と話すのも楽しい時間です。気づけば、何かお役に立てればと始めた活動は、逆にパワーを頂き、私の元気の源になっています！
(ひろばスタッフ 陽気なばあば)

 県外出身で不慣れな雪国生活と体調面を考慮し、有償ボランティアを選択。週に数時間ほどですが、活動をはじめ10年が経った今でも、子どもたちがスタッフや環境に慣れ、楽しく遊び成長する姿を見られることは大きな喜びです。
(託児スタッフ めがねのばあば)

Q 依頼した活動内容 (複数回答)



Q ボランティアを始めるためにどんなことが必要か (複数回答)



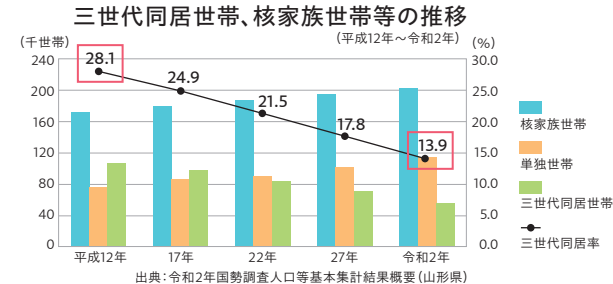
シニア世代に孫とともに子育て支援施設を利用してもらうことで、**家族以外の親子との交流**にもつながるのではないでしょうか。おじいちゃん・おばあちゃん向けのイベントも効果的かも？

他孫育てに関心がある皆様へ



子育てを地域で支える社会へ

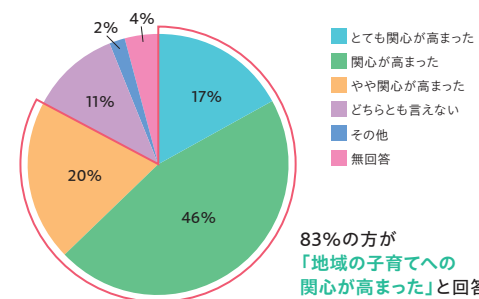
三世代同居率が全国1位の山形県ですが、時代と共に核家族が増え、親だけが子育てを行う「**孤育て**」が課題となっています。孤立化する親子を支えるため、地域には子育て支援センター、子ども食堂、ファミリー・サポート・センター、ホームスタートなどがありますが、**共にサポートしてくれる人材を必要としています。皆さんの豊富な人生経験を、子育て支援の場で活かしてみませんか。**



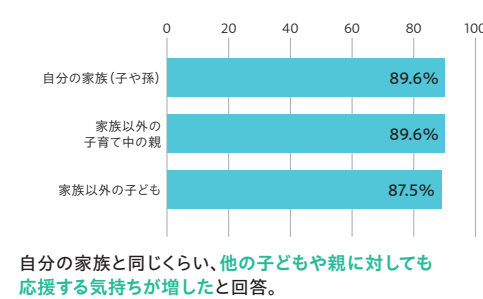
ボランティアさんの卵に聞いてみよう！

やまがた他孫(たまご)育て支援講座を受講した皆さんにアンケートを実施しました

Q 受講前と受講後で「地域の子育てへの関心」に気持ちの変化はありましたか？



Q 講座受講後の気持ちの変化 「応援する気持ちが増した」(複数回答)



Q ボランティアをして感じたこと

- 1 楽しかった
- 2 やりがいを感じた
- 3 他人の役に立てた
- 4 視野が広がった
- 5 新しい友達ができた



子どもと遊ぶ楽しさの他に「**やりがい**」や「**役に立てた**」という**自己有用感を高める**結果に。